



令和4年6月2日

## 「日本スタートアップ大賞2022」受賞者を決定しました

日本スタートアップ大賞（内閣総理大臣賞）、大学発スタートアップ賞（文部科学大臣賞）等の受賞者を決定しました（なお、文部科学大臣賞は今回より新設）。本表彰は、社会的なインパクトのあるスタートアップを称えるものです。

（同時発表：経済産業省、農林水産省）

## 1. 概要

日本スタートアップ大賞は、起業家のロールモデルとなるような、インパクトのある新事業を創出したスタートアップ企業を表彰することにより、社会全体の起業・チャレンジに対する意識の高揚を図ることを目的としています。

文部科学省では、大学発スタートアップを表彰するとともに、特にその成長に寄与した者（研究開発成果を創出した大学等、支援および協力した企業等）がある場合には、その者についても併せて表彰するため、今年度新たに「大学発スタートアップ賞（文部科学大臣賞）」を創設しました。

今回は、大学発スタートアップも含む計179件のスタートアップ企業から応募が寄せられ、有識者による審査委員会の選考を経て、内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、経済産業大臣賞、農林水産大臣賞、審査委員会特別賞の受賞者を本日決定しました。

## 2. 受賞企業

日本スタートアップ大賞（内閣総理大臣賞）	株式会社アストロスケール ホールディングス
大学発スタートアップ賞（文部科学大臣賞）	株式会社 Synspective
グローバル賞（経済産業大臣賞）	スマートニュース株式会社
ダイバーシティ賞（経済産業大臣賞）	五常・アンド・カンパニー株式会社
農業スタートアップ賞（農林水産大臣賞）	ユーザーライク株式会社
審査委員会特別賞	株式会社ビザスク
審査委員会特別賞	株式会社ヘラルボニー

## 大学発スタートアップ賞（文部科学大臣賞）

株式会社 Synspective（シンスペクティブ）



代表取締役 CEO：新井元行氏

- ・ 設立年：2018 年
- ・ 独自の小型 SAR 衛星（自ら電波を照射し観測する衛星）により、夜間や悪天候下でも高頻度観測できる衛星データの販売、ソリューションを提供
- ・ 設立してから 1 年余で累計調達金額 100 億円突破（宇宙スタートアップとしては世界最速）
- ・ 宇宙航空研究開発機構（JAXA）、東京工業大学、東京大学の技術を慶應義塾大学大学院白坂成功教授が統合し、同社において実用化

### <添付資料>

スタートアップ大賞 2022 受賞企業パンフレット

<担当> 科学技術・学術政策局産業連携・地域振興課  
課長補佐 加藤（内線 4205）  
専門職 和仁（内線 4582）  
電話：03-5253-4111（代表）  
03-6734-4584（直通）